

## Ⅱ-4 まちづくりへの展開

### 基本政策分野の設定

近年、顕在化する社会問題は、従来の行政組織の業務領域を越えることが多くなり、複数の組織による連携した取組みが求められるケースが増えています。例えば、子どもの問題に対して出産や子育て、教育、さらには結婚などの展望を持てることが必要とされていること、あるいは、高齢化に伴う社会保障費の増大を抑制するために健康寿命\*を延ばす視点からの取組みが必要とされていることなどがあります。

本プランでは、まちづくりに係る政策を市民目線から見た社会問題として分類し、10の基本政策分野として振り分けます。各分野について、それぞれ方針を掲げるとともに、その方針に基づき各種政策の取組みを講じていきます。

#### 稲沢市ステージアッププランの基本政策分野

基本政策分野	政 策			
まちの基盤づくり	土地利用・住宅	道路整備・公共交通	公園・緑地	
生活環境	環境保全	循環型社会の形成	上下水道・環境施設	
子育て・教育	子育て家庭への支援・青少年健全育成	保育・幼児教育	学校教育	
福祉	地域福祉・セーフティネット	高齢者福祉	障害者福祉	
健康・医療	健康づくり・生涯スポーツ	医療		
安心・安全	消防・救急	防災・治水	防犯・交通安全・暮らしの安全	
産業・労働	産業振興	雇用・労働者支援		
まちの魅力	観光・文化財	鑑賞芸術・競技スポーツ		
文化的な暮らし	文化活動・生涯学習	男女共同参画・多文化共生		
行政経営改革	行政運営	財政運営	情報発信・シティプロモーション	コミュニティ・市民協働・官民連携

## 基本政策分野の基本方針

### 1) まちの基盤づくり

リニアインパクトを取り込むため、名鉄国府宮駅周辺の再整備を行うことで、名古屋圏における居住地としてのブランドイメージを高めます。また、緑を身近に感じる良好な住環境を形成するとともに、幹線道路の整備などにより市街地間の連携強化と広域交通の利便性の向上を図ります。

### 2) 生活環境

持続可能な社会の実現に向けて、自然環境の保全や循環型社会の形成に取り組みます。また、市民が安全かつ快適な生活を営めるよう、生活環境の基盤となるインフラについて、適切な維持管理や整備に努めます。

### 3) 子育て・教育

結婚、妊娠、出産、子育てに関する環境をより良いものにするにより、子どもを安心して産み育てることができる社会の形成を図ります。また、保育や教育の環境を地域と連携して充実させることで、子どもの健やかな成長を支援し、「子育て・教育は稲沢で」といわれるようなまちを目指します。

### 4) 福祉

高齢者や障害者、ひとり親家庭など、支援を必要とする市民が増加するとともに、そうした市民が抱えている問題も多様化・深刻化しています。地域における住民同士のつながりや問題解決能力を高めながら、全ての市民の暮らしに安心感をもたらします。

### 5) 健康・医療

生活習慣病などの発症・重症化を予防し、市民が生涯いきいきと健康に暮らすため、健康を支える環境づくりとスポーツ活動に気軽に取り組める機会づくりに取り組みます。

また、市民病院と地域の医療機関の連携を深め、地域において適切な医療が受けられる体制を強化します。

### 6) 安心・安全

大規模地震や集中豪雨などの自然災害、特殊詐欺などの犯罪、尊い命が失われる交通事故などから市民の生命、身体及び財産を守るため、関連機関との密な連携、地域の消防・防災・防犯力の強化、適切な初動対応に重点を置き、安心して安全に暮らせるまちづくりに取り組みます。



## 7) 産業・労働

まちの活力や市民の暮らしの安定にとって、地域経済は非常に重要な役割を担っているため、既存産業の経営基盤の安定化や企業誘致、ベンチャー\*育成など多種多様な産業振興を図ります。また、若者や女性、高齢者など、市民の多様な働き方のニーズに応えるため、職業や就業の選択肢の拡大に努めます。

## 8) まちの魅力

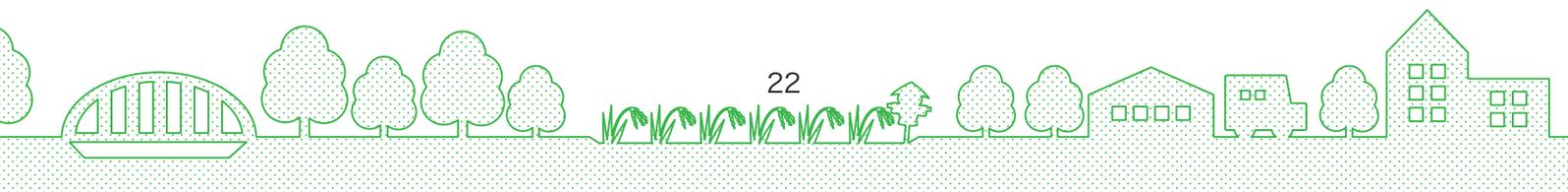
県内屈指の集積を誇る文化財や荻須記念美術館、実業団スポーツチームなど本市の有する地域資源をまちの魅力を高めるために効果的に活用します。市民が文化的で豊かな暮らしを実現するためにそれらを気軽に体験できる仕組みをつくとともに、地域が一体となって知名度向上と観光振興に取り組むことで、市外からも訪れたいと思われる魅力あるまちを目指します。

## 9) 文化的な暮らし

成熟社会を迎え、経済的な豊かさだけでなく、文化的で豊かに暮らせる地域づくりが求められています。国籍や性別を問わず全ての市民がお互いを尊重し合い、活躍できる環境をつくとともに、文化活動が盛んなまちの形成を目指します。

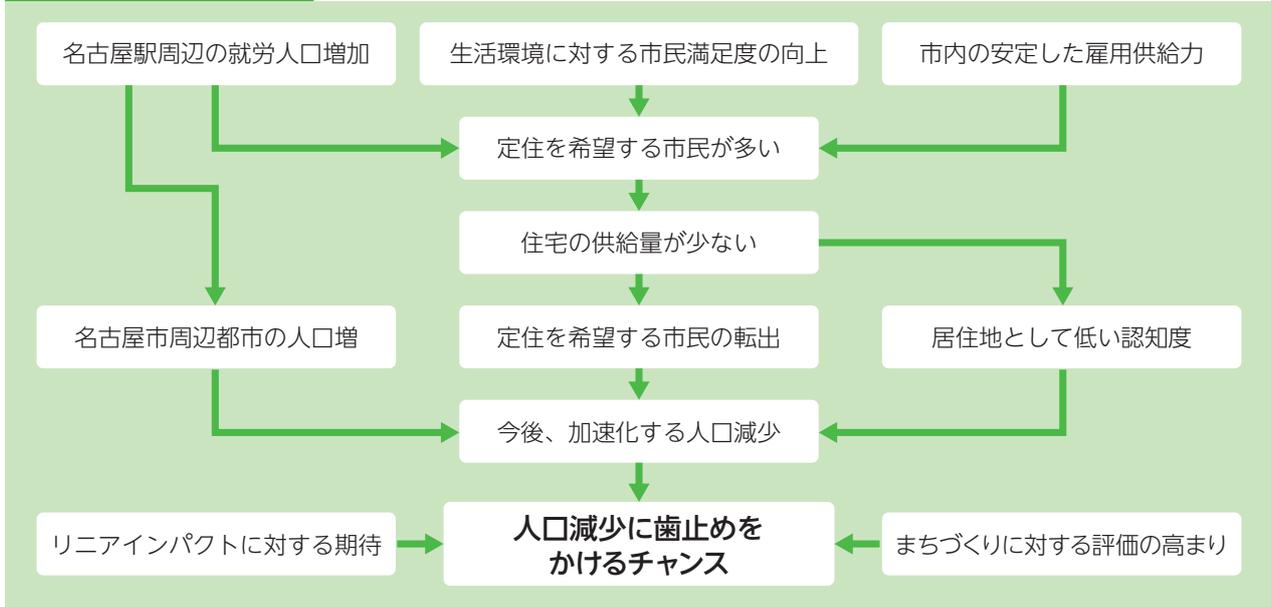
## 10) 行政経営改革

行政に求められる政策課題が多様化、専門化、複雑化する一方で、財政状況はますます厳しくなると予想されます。社会の変化や市民ニーズの多様化に対応するため、限られた経営資源の最適配分により、将来にわたって継続的に行政サービスを提供するための仕組みづくりを行います。



# ビジョン 2027 のイメージ

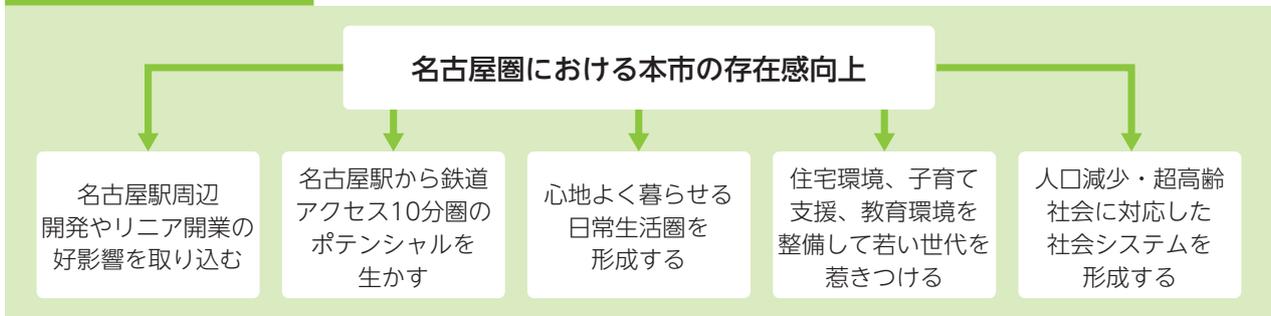
## 稲沢市の現状と展望



## 稲沢市が目指すまち



## まちづくりのコンセプト



## まちづくりへの展開

まちの 基盤づくり	土地利用・住宅、道路整備・公共交通、公園・緑地	安心・安全	消防・救急、防災・治水、防犯・交通安全・暮らしの安全
生活環境	環境保全、循環型社会の形成、上下水道・環境施設	産業・労働	産業振興、雇用・労働者支援
子育て・教育	子育て家庭への支援・青少年健全育成、保育・幼児教育、学校教育	まちの魅力	観光・文化財、鑑賞芸術・競技スポーツ
福祉	地域福祉・セーフティネット、高齢者福祉、障害者福祉	文化的な暮らし	文化活動・生涯学習、男女共同参画・多文化共生
健康・医療	健康づくり・生涯スポーツ、医療	行政経営改革	行政運営、財政運営、情報発信・シティプロモーション、コミュニティ・市民協働・官民連携

